

Press Release:2011.6.16

PARC_美術・芸術系大学サポートプログラム

【成安造形大学美術領域グループ展：See Here!】

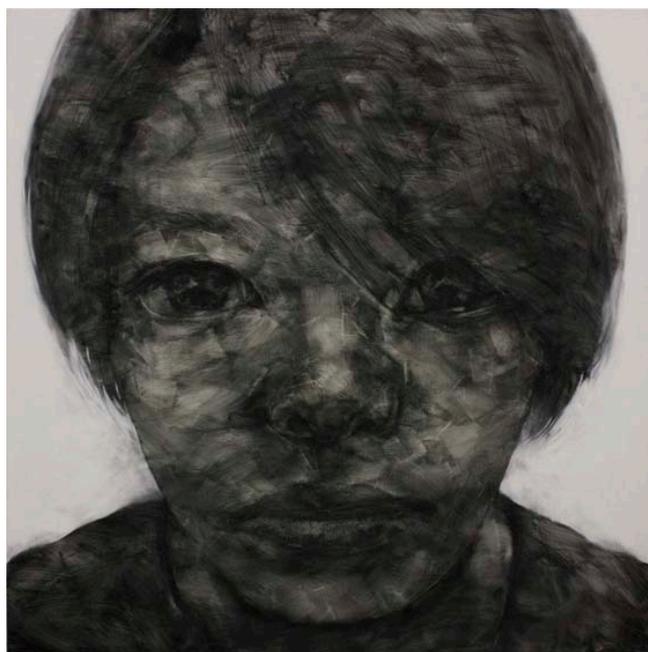
岡本里栄・明楽和記・林彩子

2011年7月5日(火) — 7月24日(日) 11:00~19:00 ※月曜休・最終日16:00まで

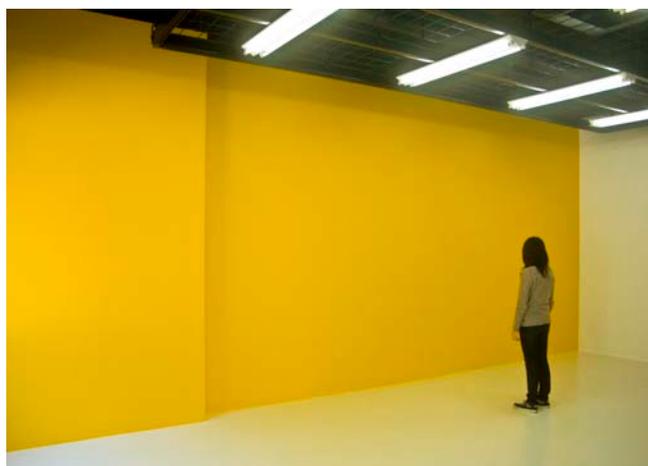
協賛：成安造形大学同窓会 協力：ギャラリー・パルク



【1-1】林彩子 窓 :仮設足場 :2011



【2-1】岡本里栄 One's eyes :キャンバスに油彩、鉛筆、木炭 :1455×1455(mm) :2009



【3-1】明楽和記 The Yellow Wall :絵の具 :可変 :2011

ご案内

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、京都の文化・創造活動の更なる活性化への支援のひとつとして、多くの芸術系大学への会場提供によって展覧会やイベントを開催する「PARC_美術・芸術系大学サポートプログラム」に取り組んでおります。

本展「成安造形大学美術領域グループ展：See Here!」は、成安造形大学・洋画クラスに研究生として在籍する岡本里栄(おかもと・りえ)、構想表現クラスに研究生として在籍する明楽和記(あきら・かずき)、林彩子(はやし・さいこ)の3名によるグループ展です。

絵画と鑑賞者との視線をテーマに、絵画をメディアとして扱い、作品と人・人と人とのコミュニケーションを考察する岡本里栄。モノから一步、二歩と距離をおくことで、そこにある制度を見だし、利用して作品に展開させる明楽和記。まるで子どものいたずらのような発想で、鑑賞者にその場の持つ構造や機能を導き出させる林彩子。

手がけるジャンルの異なる3名の若手作家が、ギャラリー・パルクの空間に異なる方法論でアプローチし、そこに多様な表現を展開させます。本展は岡本による絵画作品、明楽による写真作品、林によるインスタレーション作品を中心に構成します。実験的な表現を模索する若いアーティストのクリエイションをお楽しみください。

本展の周知にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。
※本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、Gallery PARC[galleryparc@grandmarble.com]迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 成安造形大学美術領域グループ展：See Here!

出品作家 岡本里栄(おかもと・りえ)、明楽和記(あきら・かずき)、林彩子(はやし・さいこ)

会 期 2011年7月5日(火) — 7月24日(日) 11:00~19:00
月曜休廊・最終日16:00まで

会 場 Gallery PARC(グランマーブル ギャラリー・パルク)
〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48
三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ]2階
【Tel & Fax】 075-231-0706
【Mail】 galleryparc@grandmarble.com
【HP】 http://www.grandmarble.com/parc/

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、
地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分

本展覧会内容についてのお問い合わせ：
成安造形大学 入試広報部門 地域連携推進センター・吉岡康介
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 http://www.seian.ac.jp/
TEL : 077-574-2111(代表) FAX : 077-574-2120(代表)
E-mail : renkei@seian.ac.jp

Press Release:2011.6.16

【「See Here!」コンセプト】

本展は成安造形大学美術領域に在籍する研究生3人によるグループ展です。

「See Here!」 今回の展覧会では視線、見ること自体をテーマとしています。

明楽和記は、事物の成り立っている理由を考え、そこに見いだした制度や機能を改めて鑑賞者に問うかたちにして作品化をしており、今回は働く車をモチーフにした写真作品を展示する。

岡本里栄は絵画をメディアとし、キャンバスに描かれた人の顔からの視線と、鑑賞者との視線によって生まれる、絵画に描かれている他者との出会いや、そこから生まれる自己との出会いをテーマに制作を行っており、今回はそのシリーズの新作が展示される。

林彩子は、場が持っている機能や建築的な構造にアプローチをかけてダイナミックな作品をつくりあげるが、それは大掛かりなものもあるのに、どこか子どものいたずらのようなところもあって、微笑ましくもある。そして、今回はカラーボールを使ったインスタレーションを展示する。

岡本 里栄・明楽 和記・林 彩子

【作家略歴：岡本 里栄】

岡本 里栄 OKAMOTO Rie

1988 - 滋賀県生まれ

2011 - 成安造形大学洋画クラス卒業

現在 - 成安造形大学美術領域研究生

【グループ展】

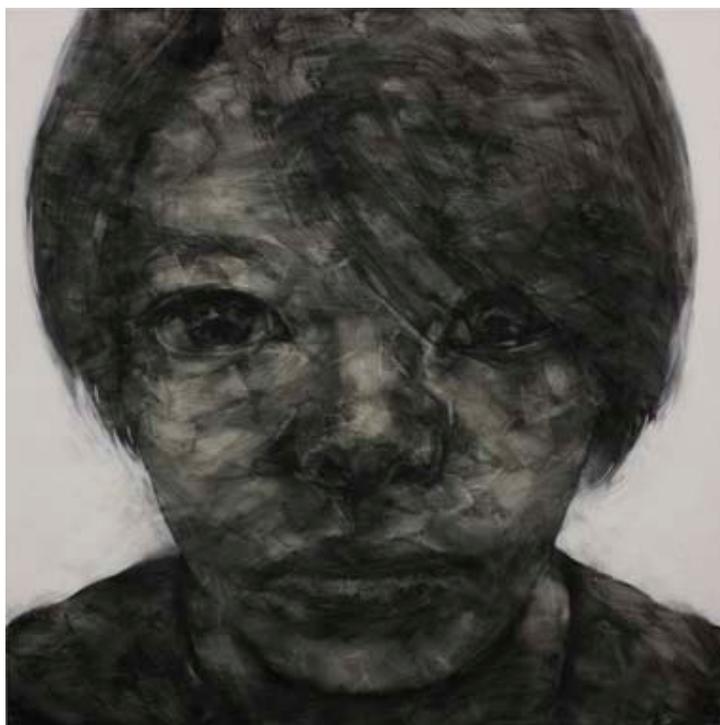
- 2011 - 成安造形大学卒業制作展(京都市美術館)
- Art Auction STORY...vol.2(関西日仏学館)
- 2010 - 成安造形大学進級制作展(滋賀県立近代美術館ギャラリー)
- SEIAN PUSH展(成安造形大学アートサイト/滋賀)
- 美術領域選抜展示(成安造形大学フロントギャラリー/滋賀)
- トーキョーワンダーウォール2010公募(東京都現代美術館)
- 2010京展(京都市近代美術館)
- 美術領域クリアファイル・チョイス展(成安造形大学アートサイト/滋賀)
- 2010第23回 美浜美術賞展(福井県立美術館ほか)
- アート・アンド・クリティーク2010 ―エクステンション―
(成安造形大学アートサイトほか/滋賀)
- 2009 - 洋画選抜展示(成安造形大学フロントギャラリー/滋賀)
- シェル美術賞展2009(代官山ヒルサイドフォーラム/東京)
- 第63回 滋賀県美術展覧会(滋賀県立近代美術館)
- 2007 - 第61回 滋賀県美術展覧会(滋賀県立近代美術館)

【個展】

- 2010 - 選抜個展シリーズvol.07 岡本 里栄展
(成安造形大学コンテンポラリーギャラリー/滋賀)

【受賞歴】

- 第63回 滋賀県美術展覧会 芸術文化祭賞
- 2010第23回 美浜美術賞展 準大賞
- 成安造形大学卒業制作展 優秀賞



【2-1】One's eyes :キャンバスに油彩、鉛筆、木炭 :1455×1455(mm) :2009



【2-2】One's eyes :キャンバスに油彩、鉛筆、木炭 :1303×1940(mm) :2010



【2-3】One's eyes :キャンバスに油彩、鉛筆、木炭 :970×1303(mm) :2010

Press Release:2011.6.16



【作家略歴:明楽 和記】

明楽 和記 AKIRA Kazuki

1988 - 和歌山県生まれ

2011 - 成安造形大学構想表現クラス卒業

現在 - 成安造形大学美術領域研究生

【グループ展】

2011 - ワン デイ エキシビジョン 2011 (成安造形大学アートサイト/滋賀)

- 成安造形大学卒業制作展 (京都市美術館)

- 構想表現:4人の方法 (ギャラリー楓/大阪)

2010 - 町屋びらき展~湖西のキャンパスから~ (八幡酒蔵工房/滋賀)

- 第五回 湖族の郷アートプロジェクト (大津市堅田地域/滋賀)

2009 - ワン デイ エキシビジョン 2009 (成安造形大学アートサイト/滋賀)

- 町屋全開展 (ポータルアートミュージアムno-ma/滋賀)

- 屋上畑でつかまえて~僕らの温室アート~ (A.I.R1963ビル屋上/大阪)

- 第四回 湖族の郷アートプロジェクト (大津市堅田地域/滋賀)

2008 - SEIANアート@アーカス (浜大津アーカス/滋賀)

2007 - 石坂線文化祭2007 (京阪石坂線内/滋賀)

【個展】

2011 - nobore nobore (学内BSギャラリー/滋賀)

- the COLOR WORKS (学内コンテンポラリーアートギャラリー/滋賀)

- DOUBLE WALKING (theCASE/京都・大阪)

2010 - 頼りにならないやつら (学内コンテンポラリーアートギャラリー/滋賀)

2009 - no door (学内コンテンポラリーアートギャラリー/滋賀)

- 明楽展 (Gallery1963/大阪)

- 構想表現3年生個展リレー「ACTION LIFE」 (学内コンテンポラリーアートギャラリー/滋賀)

2008 - 犬展 (学内BSギャラリー/滋賀)

2007 - 人展 (学内BSギャラリー/滋賀)

【企画】

2011 - project the CASE

2009 - ワークショップ、worker101 (京都市みやこメッセ)

- 展覧会企画、第四回 湖族の郷アートプロジェクト代表 (大津市堅田地域/滋賀)

【受賞歴】

成安造形大学卒業制作展 優秀賞



【3-1】The Yellow Wall : 絵の具 : 可変 : 2011

作品説明 - ギャラリーの壁の一面を黄色に塗った。色にこだわりはない。

左上

【3-2】worker101 : 電動玩具,電池,絵の具,キャンパス,木 : 200×800(cm) : 2009

作品説明 - キャンパスのロールを床に置いて、木枠で囲み、そこに絵の具をチューブから絞り出し、その上を電動の犬の玩具で歩かせて、絵を描かせる。これは、そのペインティングのシリーズで、101個の玩具と百数十色の絵の具を用いて、鑑賞者側に、両方の配置をしてもらった。

左下

【3-3】twelve clocks in twelve colors : 時計,電池,ラッカースプレー : 可変 : 2010

作品説明 - 12個の動いている時計に、それぞれバラバラの色を塗ったものを壁に掛けるインスタレーション作品。時刻はわからないが、コチコチと秒針の音が聞こえる。

Press Release:2011.6.16



【1-1】窓

:仮設足場 :2011

作品説明 - 京都市美術館の大きい窓が私の頭に印象深く残っていた。私は窓をより近くで見たいと思った。

左下

【1-2】ひきよせるばね-シミュレーション

:パネル, バネ, ターンバックル

:594×841(mm) :2011

作品説明 - 螺旋階段を上へひき上げるプロジェクトのシミュレーションパネル。

右下

【1-3】space block

:コンクリート, コンパネ

:850×800×1500(mm) :2010

作品説明 - 天井にすっぽり空いた空間。空間が形となって現れる。



【作家略歴:林 彩子】

林 彩子 HAYASHI Saiko

1989 - 京都府生まれ

2011 - 成安造形大学構想表現クラス卒業

現在 - 成安造形大学美術領域研究生

【グループ展】

2011 - 成安造形大学卒業制作展 (京都市美術館)

- 構想表現:4人の方法 (ギャラリー楓/大阪)

2010 - ワン デイ エキシビジョン 2010 (成安造形大学アートサイト/滋賀)

- 成安造形大学進級制作展 (大津市市民文化会館/滋賀)

- SEIAN-PUSH (成安造形大学アートサイト/滋賀)

- 町屋びらき展~湖西のキャンパスから~ (八幡酒蔵工房/滋賀)

2009 - ワン デイ エキシビジョン 2009 (成安造形大学アートサイト/滋賀)

- 屋上畑でつかまえて~僕らの温室アート~ (A.I.R1963ビル屋上/大阪)

2008 - SEIANアート@アーカス (浜大津アーカス/滋賀)

【個展】

2009 - 構想表現3年生個展リレー「へやがら」(成安造形大学シミュレーションルーム/滋賀)

2010 - [79488] (成安造形大学BSギャラリー/滋賀)

- 林 彩子展 -space block- (Gallery1963/大阪)

【受賞歴】

成安造形大学卒業制作展 奨励賞